



## 第75回大阪全国大会レポート

大会テーマ

いちねんつうてん

# 一念通天

## ～協励の原点、そしてこれからも～

開催日 2024年(令和6年)6月8日(土)、9日(日)

会場 大会:大阪国際交流センター 懇親夕食会:セラトン都ホテル大阪

2024年(令和6年)6月8日(土)、9日(日)の2日間、大阪府大阪市にある大阪国際交流センターにてコロナ禍以降初となる会場開催のみで、「一念通天～協励の原点、そしてこれからも～」をテーマに第75回大阪全国大会が開催され、全国から702名の会員、関係者を含む総勢881名が参加した。

第1日は午後5時より辻伸常任理事の司会により開会し、大野太組織委員の指揮による協励会歌の

斉唱、協励十訓の唱和の後、佐野智会長より挨拶をいただいた。

続いて第75回定時総会が開催され、議長に英義雄北陸合同支部長、副議長に山口敦士大阪合同支部長、議事録署名人には堀江澄夫近畿合同支部長、山口貴史大阪南支部長が選出された。まず小西弘晃常任理事より令和5年度事業報告・決算報告、古山二郎監事より監査報告、佐野会長より令和6・7年度役員選任および任期満了に伴う

退任役員の紹介があり、挙手多数によってすべての議案が承認された。

休憩を挟み、小西常任理事の司会で混合協励会が行われた。西脇宏組織委員から今回の混合協励会の説明の後、「先生の好きな選定品ベスト3・伸ばしたい選定品プラス1」というテーマで選定品への熱い思いをぶつけあい、多くのグループで白熱した討論となった。そして笹谷則之副会長、星野悟組織委

## 第1日



第1日司会  
辻伸常任理事



協会会歌 指揮  
大野大組織委員



会長挨拶 佐野智会長



総会 議長 英義雄北陸合同支部長(右)、  
副議長 山口敦士大阪合同支部長(左)



議案 令和5年度事業報告・  
収支決算の件  
小西弘晃常任理事



監査報告 古山二郎監事



議案 令和6・7年度役員選任の件 佐野智会長



混合協会会 司会  
小西弘晃常任理事



混合協会の説明  
西脇宏組織委員



混合協会



決意発表者抽選 笹谷則之副会長(右)、  
星野悟組織委員長(左)



決意発表  
大阪南・佐野友紀先生



決意発表  
山形・木川宏効先生

## 懇親夕食会



司会  
辻伸常任理事



挨拶  
佐野智会長



乾杯 発声  
英義雄北陸合同支部長



歓談する参加者



中締め  
笹谷則之副会長

員長の抽選により大阪南・薬局白十字の佐野友紀先生、山形・とがみ薬局の木川宏効先生による決意発表が行われ、最後に八幡博美組織委員の先導による協励五省が唱和された。

その後の懇親夕食会は会場をシェラトン都ホテル大阪に移し、辻伸常任理事の司会、佐野会長の挨拶の後、英北陸合同支部長の乾杯の発声で始まった。久しぶりの再会で盛り上がる声があちこちで聞こえ、90

分間の懇親夕食会はあっという間に楽しいひとときが終わり、笹谷副会長より中締めの挨拶をいただき、お開きになった。

第2日は大阪国際交流センターにて午前8時30分から受付が開始され、1階「アトリウム」で展示が行われ、また(公財)日本薬剤師研修センターのPECS(薬剤師研修・認定電子システム)受付ブースも設置された。

1階「大ホール」にて、大会に先

立ち2014年(平成26年)5月から2024年(令和6年)4月までの10年間に惜しくもご逝去された物故会員288名をしのぶ「追悼式」が執り行われ、最初に佐野会長による追悼の言葉があり、続いて会場で黙とうが捧げられ、最後に役員ならびに合同支部長による献花が行われた。

大会は午前9時45分より永島正敏常任理事の司会で始まり、笹谷副会長による開会宣言、国歌斉唱に続



追悼の言葉 佐野智会長



献花



第2日司会  
永島正敏常任理事



開会宣言  
笹谷則之副会長



協励会歌  
指揮 高橋善三常任理事



協励会歌斉唱、協励十訓唱和



会長挨拶 佐野智会長



来賓挨拶  
公益社団法人日本薬剤師会  
会長 山本信夫さま



来賓挨拶  
参議院議員 衛藤晟一さま



来賓挨拶  
参議院議員 本田顕子さま



来賓挨拶  
参議院議員 神谷政幸さま



来賓挨拶  
大阪府副知事 渡邊繁樹さま



来賓挨拶  
一般社団法人大阪府薬剤師会  
会長 乾英夫さま



会長表彰 表彰者



会長感謝状 表彰者

いて、高橋善三常任理事の指揮先導で協励会歌の斉唱、協励十訓の唱和が行われた。

続いて佐野会長より挨拶があり、新型コロナ5類移行後1年が経過し、改めて地域に信頼される薬局としてあり続けるため、協励の原点に立ち返ることの重要性と意義をお話しいただいた。その後、来賓の(公社)日本薬剤師会会長の山本信夫さま、参議院議員の衛藤晟一さま、同

本田顕子さま、同神谷政幸さま、大阪府知事の吉村洋文さま代理の副知事渡邊繁樹さま、(一社)大阪府薬剤師会会長の乾英夫さまよりご祝辞を賜った。

次に表彰式に移り、会長表彰が4名、会長感謝状が6名に贈られた。

休憩を挟み、三つに分かれて分科会が行われた。組織室では「協励式ケースレポート」と題し、神奈川・(有)ミドリ薬局の浅見真吾先生、福

井・(株)ツルガ薬局の田邊宗久先生、兵庫西・(有)藤田薬局の藤田真聡先生の3名による選定品を用いた治験例や改善例等の報告が行われ、会場からの質問にお答えいただいた。

経営室の「在宅医療」では、前半に特別講演「訪問調剤(在宅)をゼロから始める」と題し、特別講師の薬剤師・経営学修士・薬局経営コンサルタントで(有)クラヤ代表取締役の鈴



組織室分科会



経営室分科会



事業室分科会



特別講演「大家族 支え愛 見守り愛 励まし愛」西川ヘレン氏

## 第75回大阪全国大会レポート

# いちねんつうてん 一念通天

～協励の原点、そしてこれからも～



閉会の挨拶  
芝田弘之副会長



協励ソング「またの日を」  
指揮 八田三紀常任理事



展示

そほう  
木素邦先生にお話しいただき、後半には指導講演「地域に届けよう協励の心～住み慣れた地域で最後まで暮らし続けるために～」と題し、静岡・石川薬局ゼフィルスの石川友康先生にお話しいただいた。

事業室では「日邦薬品・日邦商事は、私たちが愛して育てる会社」と題し、第1部にOTC医薬品販売における実践的な選定品活用方法や症例ごとの効果的な組み合わせ等について、仲程俊介商品開発委員長、伊藤清美同委員からお話があり、第2部に岩間雄一同委員をコーディネーターとして秋田・ライナス薬局の須藤琢也先生、東京城北・マエノ薬局の前納啓一先生、鹿児島・とざか薬局隼人店の兜坂智浩先生

ら3名のパネリストにより、「(株)陽進堂ジェネリック医薬品の魅力」と題したパネルディスカッションが行われた。

その後昼食休憩を経て、西川ヘレン氏による「大家族 支え愛 見守り愛 励まし愛」と題した特別講演が行われた。タレント西川きよし氏の妻として知られ、実母・義父母と40年以上の同居、そして多重介護を経験し、自身のルーツ、女の夢、嫁の立場、母の役割、そして妻の責任などをお話しいただき、つらい介護であったとしても笑いに変えるヘレン氏ならではの生きざまと「家族を何よりも大切に」考えるご夫婦の思いが、多くの先生の記憶にも心にも残る講演と

なった。

続いて永島常任理事から第75回大阪全国大会開催中にドネーション16万2,000円、協励特別災害基金26万3,417円が寄せられたと発表があり、感謝の意が述べられた。また日邦薬品工業(株)からは大会中の売り上げの一部が協励特別災害基金に後日寄付された。

最後に芝田弘之副会長の閉会の挨拶、八田三紀常任理事の指揮で協励ソング「またの日を」を斉唱し、第75回大阪全国大会は閉会した。

佐野会長のお膝元である大阪の地で久しぶりの対面開催を果たし、会員同士の絆やつながりが強まった大会となった。

(レポーター 広報委員 寺田健一郎)